
真剣で茜に恋しなさい！

九十九迅雷

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

真剣で茜に恋しなさい！

【Nコード】

N5022Y

【作者名】

九十九迅雷

【あらすじ】

川神市には昔、現在の九鬼家には劣るものの、それでもそれなりの権力を持っていた龍崎家があった。

その龍崎家の双子、龍崎茜あかねと龍崎旭あさひ。2人は仲良くなった風間ファミリーの面々と楽しく穏やかな暮らしをしていたのだが…。

彼らが12歳のときのある日、父親の株の失敗による借金が原因で龍崎家は没落する。

旭を川神鉄心に託した後、茜は何も残さずに川神市から姿を消した。茜の行方を知るものは誰も居ない。

それから5年の月日が経った今、龍崎もとい川神旭は2年F組で風間ファミリーたちと平和な日常を送ろうとしていた…。しかし、もうすでに物語は紡ぎだされていた。

注意 作者は原作未プレイの為、知識が不足しています。情報源は動画やアニメのみです。

主人公はオリキャラになっています。ところどころ台本形式になります。

主人公の茜は燕が、その弟旭は百代がヒロインです。ハーレムにはしない予定。

第0話 茜の旅立ち（前書き）

プロローグです。
違和感あるかも。

第0話 茜の旅立ち

ここは中東の亡国である。

最近まで政権の争いが頻発しており、ついには傭兵を雇った内戦にまで発展していた。

そんなこの国の砂漠で、少年は累々と横たわる屍の真ん中に、突っ立っていた。

何処か神秘的な美しさの茜色の髪に端正な顔立ち。こんな殺伐とした光景には恐ろしく合わない美少年である。

「居たぞ！ アイツだ！」

屍たちの援軍だろうか。軍服に身を包んだ男たちが素早い動きで少年の周りを取り囲んだ。

取り囲む男たちを見回して少年はため息をついた後、面倒くさそうな面持ちで一言だけ発する。

「……さつさと来い」

ただただその一言だけ言うと。少年はその目を閉じた。

言葉は発さなくとも「お前ら如き、目を瞑っていても勝てる」という意味の彼の挑発であった。

「舐めるなああああ！……！」

激昂し、殴りかかってきた男のパンチをかわし、それと同時にピンポイントに蹴りを決める。

それだけで、その動作だけで。少年の实力は圧倒的だというのがわかる。

結局、少年はすべての敵を一撃で平伏させた。

目を開けることもなく、当たった敵の攻撃は0。

「退屈。4年ぶりに日本に帰るかな？」

その少年龍崎茜。日本への帰還を気まぐれで決定する。

主人公設定（前書き）

龍崎茜&旭の紹介です。

主人公設定

「……シベリアに直送か、今ここで死ぬかを選ばせてやる……」

【名前】りゅうじざき 龍崎 茜 あかね

【身長】 178センチ

【血液型】 A型

【誕生日】 1月11日 やぎ座

【一人称】 俺

【あだ名】 アカネ アカ兄さん（旭限定） 龍崎兄

【武器】 拳もしくは二刀流 世界にする武器なら一応なんでも

【職業】 21F

【好きな食べ物】 基本食えればなんでも 松永納豆

【好きな飲み物】 飲み物と許容できるものなんでも 強いて言えばコーヒー

【趣味】 料理 人間観察

【特技】 バイクの運転ができる

【大切なもの】 松永燕 龍崎旭 風間ファミリーのメンバー

【苦手なもの】 金全般（父親の借金で）

【尊敬する人】 佐々木小次郎

龍崎兄弟の兄。

5年前、12歳のときに父親の作った借金が原因で家が没落した過去を持つ。

その後彼は川神市を出てロシアに辿り着く。
ロシアのシベリアで1年修行をした後傭兵として世界を転々としていた。

武道の腕前としては 茜>百代 の比率。

日本を出てから4年後、「退屈」というだけで再び日本に戻る。

よほどの相手でない限り本気で勝負が出来ない。

そのためいつも目を瞑って戦闘しており、それに慣れた所為で日常生活でも目を閉じて出来るらしい。

元々クールだった性格が災いし、ファミリーにすらそこまで口は開かない。

が、燕にだけは信頼しているのか、口数が少し増え僅かだが表情の変化も見せる。彼なりの信頼のようなものらしい。

借金で負われている松永親子を助けたところから彼らの付き合いが始まる。

容姿のイメージとしては天神館の石田をもう少し大人っぽくした感じ。整った容姿と言える。

髪はヨーロッパ人みたいなセミロング。ヘタリアのスイス見たいな髪形。色は7割が紅で3割くらい銀が混じっている。目の色は青色。声のイメージとしては宮野真守さん。

「アカ兄さんより弱くても、僕には僕の強みがあるんだ」

【名前】川神 旭 かわかみ あさひ

【身長】176センチ

【血液型】A型

【誕生日】1月11日 やぎ座

【一人称】僕

【あだ名】アサヒ 弟（茜限定） 龍崎弟

【武器】拳

【職業】2 - F

【好きな食べ物】ア力兄さんの作った料理 和菓子

【好きな飲み物】お茶

【趣味】読書

【特技】速読

【大切なもの】龍崎茜 風間ファミリーのメンバー

【苦手なもの】金全般（父親の借金で）

【尊敬する人】川神鉄心

龍崎兄弟の弟。旧名は龍崎 旭。

5年前の事件で兄によって川神院に預けられ、そのまま養子となる。百代のことが5年前から好き。

武道は兄と同じく才能があったようで、川神流を使う。レベルとしては 百代 旭 くらい。

兄とは違い性格はおおらかで誰にでも優しく接する。

容姿は兄とほぼ同じだが、髪の色は銀。

声のイメージは入野自由さん。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5022y/>

真剣で茜に恋しなさい！

2011年11月17日19時57分発行